

# JAPOWへの憧れ

- カナダ Powder Snowを滑って改めて感じたこと -

2021.03.13

公立諏訪東京理科大学 機械電気工学科 橋元伸晃

# 本日の発表内容

1. JAPOWとは？
2. 日本の新雪の特徴（仮説）
3. Powder Snowを求めてカナダへ  
（キッキングホース・スキーエリアでの体感、RUNと滑走感）
  - ・「天国への階段」での体験  
（レッド・ツェッペリン、ジミーヘンドリックスではありません）
  - ・カナダのPowder SnowとJAPOW
4. 本日の結論

# JAPOWとは？

- JAPOW=Japan(Japanese) Powder Snowの略語
- 全世界のパウダーフリークの憧れ = “日本の”パウダースノー
  - ➡ 日本のパウダースノーが当たり前だと思って滑っていた
- 他国では味わえないのが「腰パフ」のパウダー-JAPOWと知る
- 1日で1m超のパウダースノーが降るのは日本だけと知る
  - ➡ 大雪警報の翌日に、雪山に広がる「天国」
- JOPOWの正体：軽い（=密度の低い）、多量の降雪？

時には災害をもたらす厄介者ですが  
軽く、多量にがポイント

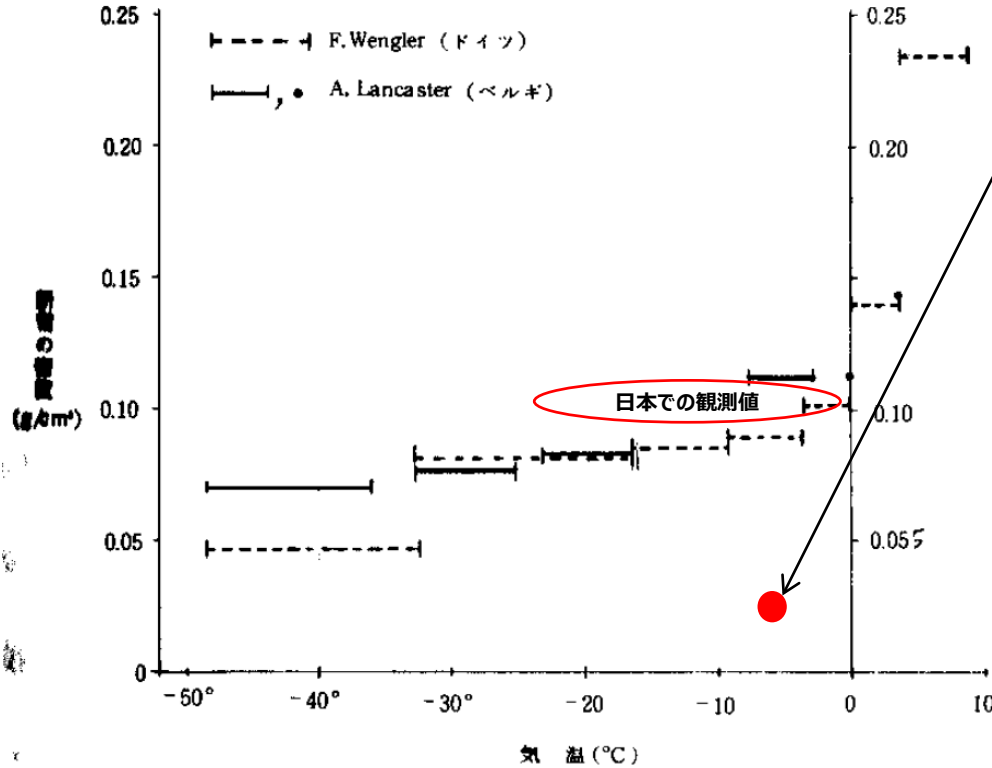


2020/04/01



# 日本の新雪は密度が低いから軽い？

(阿部先生よりいただいた資料)



■ - II ・ 13 新雪の密度と降雪時の気温との関係。気温が0℃以下では、気温の低下と共に密度も少しずつではあるが小さくなっている。田口龍雄，1940（文献8）により作図。

高橋喜平は非常に小さい値として0.021g/cm<sup>3</sup>という密度が実測されたと報告している。

1940年1月17日午前10時30分頃に、岩手県和賀郡湯田村大石顔雪試験地（**海拔400m**）で測定されたもので、この時の気温は**-5℃**（百葉箱内，午前10時測定），風力0、天候曇りであった。また、新積雪の深さは12cm雪温は-5.2℃（積雪表面下5cmで測定）であり，密度測定用の雪試料としては，雪面から雪面下10cmまでのものを採取した。この時の雪結晶は**樹枝状結晶**のものが主で、これが単独または**3~4個程集まった雪片**になって静かに降り積もったのである。

(P81)

空気含有率が高い？  
：ご議論ください

やはり、超低密度の新雪が一晩で多量に積もるのが原因？

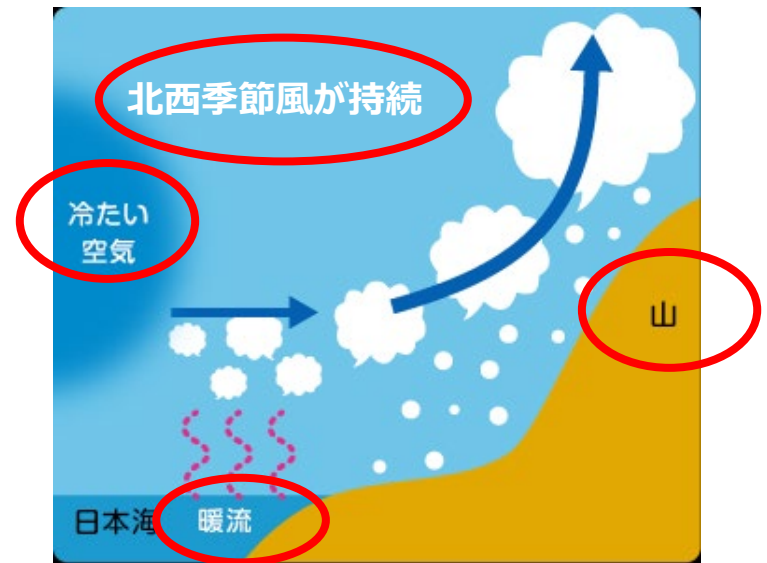
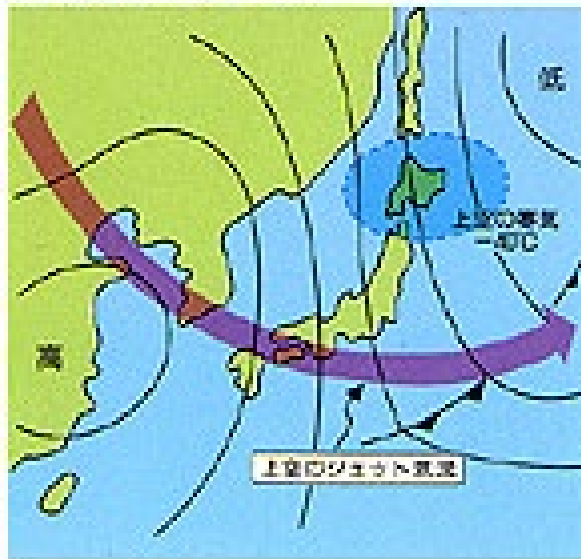
スキー科学セミナーらしく  
仮説立案：ご議論ください

高橋ら編纂，雪氷防災，白亜書房，昭和61年

# 多量の降雪の原因：日本しか起こらない

- 冬特有の北西季節風（西高東低） **持続**
- 大陸から**冷たい北西季節風**が吹くと、その風より**温度が高い**日本海から**多量の水**分が水蒸気となって風に乗る
- 日本列島の中央で連なる高い山にぶつかって上昇し、大量の雪雲となり、降雪

●山雪型の天気図



# カナダのパウダースノーを夢見て

さぞかし、理想のパウダースノーだろう！

学  
ib.

## 32年間憧れたカナディアン・ロッキーへのSki旅



夏は花いっぱい美しいバンフの街並みとロッキー山脈

- 成田からカルガリーまで、12.5hr
- カルガリーから、バンフ (N51°)まで、車で2hr
- バンフは三階建て以上の建物を作ってはいけない
- バンフはカナディアンロッキーの真ただ中
- バンフの周りにはメジャーなスキー場が3つ
- キッキングホース (本日話題) までは、車で2h
- 人間より野生動物が優先
- 庭先にエルク、スキー場にはグリズリー
- 冬はとにかく寒い (-35°)
- 犬は肉球が凍り付かないよう足袋装着



# 冬のバンフと近隣のスキー場 (Lake Louise)



朝6:00ホテル出発  
真っ暗



朝一のカナディアンロッキー  
もちろん、ファーストトラックです

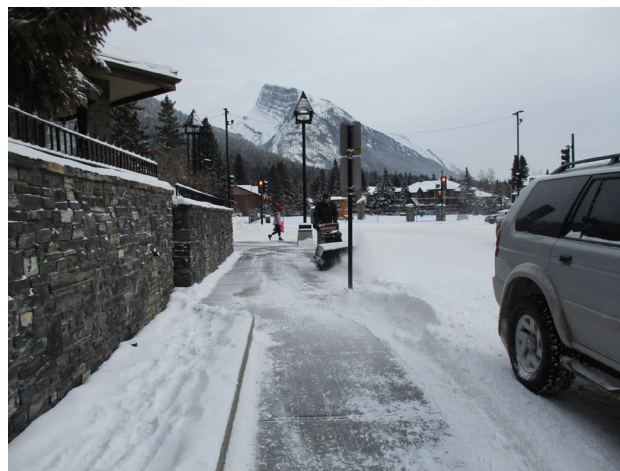


寒すぎ(-35℃)で見える太陽柱



16:00はもう暗い

2020/04/01



30cm位降雪のバンフ



お正月なので



# バンフで出会った？野生動物（番外編）



エルク：めちゃ大きい



グリズリーベア



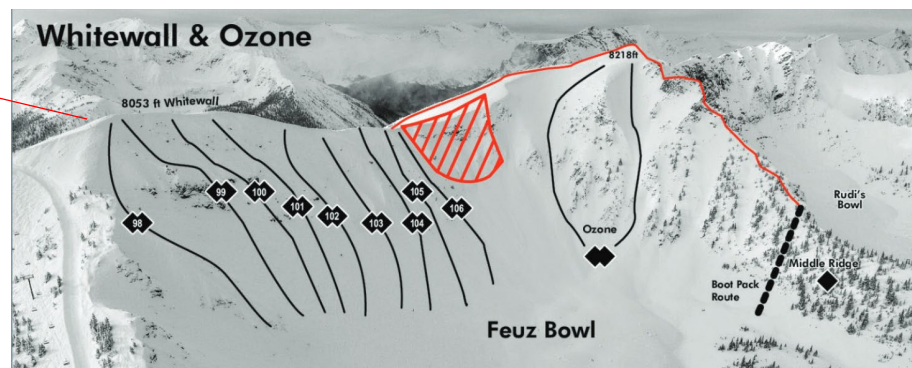
ビーバー  
カナダの国獣  
体長は1 m

オオカミ  
(足跡のみ)





# 手つかずのパウダースノーを求めて キッキングホース・スキーエリアへ



- スキーエリア表示
- ブラックダイヤモンドコース？

	Advanced Runs
	Expert Runs: Hazards Not Marked
	Easiest Way Down
	Boot Pack Route

- ダブル・ブラックダイヤモンドコース？？
- 天国への階段って何？？

標高差  
北米No.3(1260m)  
滑走距離 11Km

➡ ガイドもいるし、スキーコースなので、  
なんとかなるわ

# いざ、天国へ (Stairway to Heaven)

落ちる前：心臓が喉から飛び出るくらい興奮

➔ 50年超のスキー経験史上、初の体験



リフトで頂上へ到着



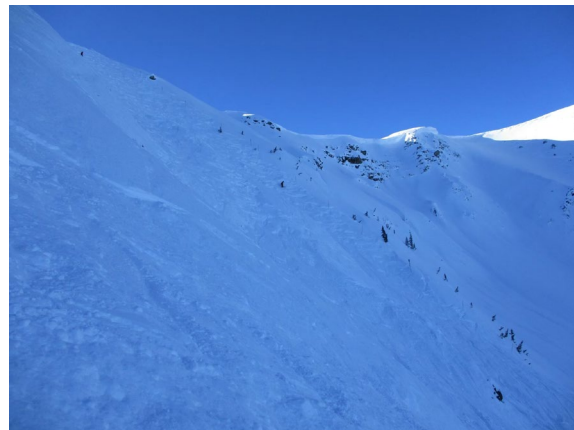
天国への階段を登ります



更に天国へ登り詰めます



ここが天国の入り口??



岩がいっぱい40°超の壁

滑っていると雪の塊が転がります



やればできる

半分雪崩です



# 天国の階段 (Stairway to Heaven) の向こう側 (天国だったのか?) の実際 (動画) : 滑るではなく「岩の間を落ちる」でした



結論：カナダのパウダースノーはJAPOWとは全然違った。。。  
JAPOWのように「腰パフ」はない。チョークの粉？小麦粉？高密度

# 天国の階段 (Stairway to Heaven) の向こう側 (それは天国?) : おまけ 1





# From Stairway to Heaven to the Road to Heaven : おまけ 2

何のためらいもなく、叫びながら天国へ直滑降する人々  
： アングロサクソンの気質？



<https://www.youtube.com/watch?v=ap7IR2IkWXo>

<https://www.youtube.com/watch?v=IDxcWqK-83g>

# 本日の結論

- 日本のパウダースノーは世界一である  
(特に、大雪警報の出た翌日がお勧め)

阿部先生  
言葉足らずで失礼しました。

- しかし、ダブルブラックダイヤモンドコースでの  
アドレナリン全開 (心臓バクバク) も捨てがたい  
=「天国」の虜になってしまいました  
(今でも、寝ながら夢で天国を滑っています)  
“次のダブルブラックダイヤモンドを狙う旅を  
着々と計画中” : 氷河で開催される学会 ?

- 皆様、是非ご一緒に「天国」へ！